

「情報公開文書」

研究課題名：当院の頭頸部癌患者における中心静脈カテーテル血栓症の後方視的研究

1. 研究の対象

2016年1月から2021年9月までに当院で頭頸部癌治療のために中心静脈カテーテルを挿入した患者。

2. 研究目的・方法

頭頸部癌治療での中心静脈カテーテル関連血栓症の傾向を調査し、今後の予防へとつながる足がかりとする。当院の頭頸部癌患者のうち、中心静脈カテーテルを挿入した患者についてカルテを用いて後ろ向き調査を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

該当患者について、診療録より連結可能匿名化の状態抽出された以下のような診療データを用いて、後ろ視的な解析を行う。

年齢、性別、BMI、原発部位、基礎疾患(高血圧・糖尿病・血栓症)、PS、留置目的(化学療法・栄養・その他)、化学療法の有無・内容(CDDP・EXTREME・PTX + Cmam・Nivomab・Pembrolizumab など)、留置カテーテルの種類(上腕ポート/PICC)、留置位置(みぎ・ひだり)、留置期間などについて調査する。

血栓症を確認した患者については、カテーテルを挿入してから血栓ができるまでの期間、症状、直後の凝固系の採血結果、感染の有無(血液培養結果)など追加で調査する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022-384-3151（代表） （内線 974）

研究責任者・代表者：

宮城県立がんセンター頭頸部外科 宮倉 裕也